

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成27年 7月 31日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都港区東新橋1-9-1		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）ソフトバンク株式会社（旧ソフトバンクモバイル(株)）代表取締役社長 兼 CEO 宮内 謙
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称		
適 用 範 囲		
導 入 年 月 日		年 月 日
認 証 番 号		
基 本 方 針		ISO14001認証適用範囲外になりますが、準じた運用をしています。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）		<ul style="list-style-type: none"> 電力の省エネルギー原単位：前年比1%削減 産業廃棄物の処理方法：遵守
目標を達成するための取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー 室内温度の適正化、室内照明の間引き、未使用設備の電源OFF等
目標を達成するための取組の進捗状況		<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー 室内温度の適正化継続実施中、室内照明の間引き、未使用設備の電源OFF実施済
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価		夏季節電運動が全社的に行われ、室内温度設定、照明、電源オフなどが定着している。特に設備面では、エネルギー効率のより良い第3世代携帯電話サービス用設備への切替・更新が進み、基地局設備の増設が進む為、エネルギー量とCO2排出量は増加傾向になるが、原単位当たり排出量を減らせるよう機材更新を検討し、目標達成に向けて活動を進めています。
事業活動に係る法令の遵守の状況		法令で定められた測定や報告については年間計画として漏れなく実施しています。 これまでに違反や行政当局からの指摘はありませんでした。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		節電運動の結果をトレースし、必要に応じて部分的緩和や強化を行っている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。